

桐生市長

荒木恵司様

要望書

桐生市議会

要 望 書

新型コロナウイルス感染症が世界各地に拡大し、日本全国に緊急事態宣言が発出されました。本県においては、昨日解除が決定された状況ではありますが、今もなお予断を許さない状況であり、市民及び事業者は様々な抑制や自粛を強いられています。

本市においても、対策本部を立ち上げ迅速かつ的確に対策を講じていただいているところでありますが、感染拡大を防止し、市民の生命と健康を守り、一日も早く安全・安心な市民生活を取り戻すためには、今後も様々な観点からの支援や施策に取り組む必要があると考えます。

つきましては、市民の声や各種団体のご意見、ご要望等を踏まえ教育民生委員会において、市民の生命と健康、生活を守るために何をすべきかを議論し、別紙のとおりとりまとめましたので適切な対応を講じられるよう要望いたします。

令和2年5月15日

桐生市議会
議長 北 川 久 人

令和2年度 桐生市議会新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

I 教育民生委員会

1. 医療提供体制の整備等について

- 医療従事者への支援金(風評被害による退職・休職防止支援含む)
- マスクや防護服、フェイスガードなどの医療資材の確保に努めること
- 発熱外来及び PCR センターの早期設置
- オンライン診療化の実現に向けたインフラ整備の支援

2. 感染拡大の防止等について

- サージカルマスクや消毒液の、医療・介護現場、妊婦への配布
- 桐生市斎場職員への感染症罹患予防対策の強化
- 桐生市斎場職員や葬祭業者、遺族への感染予防の観点において、肺炎を死因とする全ての方に対して PCR 検査を実施する
- 感染症リスクが疑われる一般ゴミ(マスク等)の廃棄マナーに関する啓発の強化
- ごみ収集従事者への感染症罹患予防対策の強化
- 院内・施設内感染予防対策への支援(特に透析患者等を受け入れている病院など)
- 軽症者や無症状者の受入れ公共・民間施設のリストアップとガイドライン策定
- 妊娠中の医師、看護師等の感染防止のための休暇取得への配慮
- 桐生厚生総合病院の院内感染防止対策の強化

3. 住民生活の維持について

- ① 心身の健康と安全・安心の確保について
 - DV 被害の防止に向けた注意喚起・DV 被害者の一時的な避難場所の確保
 - 乳幼児健診の中止の代替措置の検討
 - おたふくや風疹など、他予防ワクチンの接種を現状見合わせている方々への代替機会の提供
 - 精神保健福祉士等の専門家による市民向け健康相談の窓口の設置
 - 詐欺被害の防止に向けた注意喚起
 - 感染者大量発生時を想定したシミュレーションの研究
 - 市民窓口のスムーズな対応、混雑(3密)回避策の徹底

- ② 日常生活の維持について
 - 介護・保育系など、最前線従事者への支援金給付(風評被害による退職・休職防止支援含む)
 - 掲示板や回覧板を用いた、市から市民への喚起情報のより一層の周知徹底
 - ひとり暮らし高齢者のケア、孤独死の防止に向けた見守り対策の強化(共同調理場活用、給食センター連携でのひとり暮らし高齢者宅への給食配布)
 - 市内外から今後、より多くの対応が予測される斎場の人的対応を含めた支援検討
 - フードバンクの拡充
 - フードバンク事業の柔軟的な運用 (配布基準緩和)
 - 新型コロナウイルス感染者や医療・福祉関係者、及びその家族への偏見や差別・いやがらせ等への防止策の徹底
 - 臨時休校に伴う家庭学習の支援として、教育現場における ICT 化の前倒し、オンライン授業化の早期実現 (黒保根地区におけるオンラインの先行実施)
 - 学校給食を含む食材ロスへの対応、給食納入業者への支援策
 - 幼・保・小・中における各種取組情報・課題の共有、協力体制構築の促進
 - ひとり親世帯への支援として児童扶養手当への加算
 - 一斉臨時休校に伴う就学援助認定者の準要保護児童・生徒世帯への学校給食費実費相当額の支給
 - 子どもたちに対する良質な情報提供の強化 (既取組みの動画配信事業と併せ、文化・芸術・読書・健康づくり分野など)
 - 東部児童相談所の児童虐待相談対応の強化
 - 虐待防止に向けた、子どもの見守り強化 (既存の取組と、オムツ・食品などを届けることによる「会うインセンティブ」提供の仕組みを組み合わせた、アウトリーチによる見守りの強化)
 - 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で一定程度収入が減少した方々を対象とした、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の減免措置
 - 生活困窮者対策における社会福祉協議会との連携強化 (ワンストップ窓口の設置)
 - 学校給食食材提供事業者に対する食材費等の損失補償
 - 桐生市から巣立った学生、桐生市に来てくれている学生への応援施策 (困難な状況下で奮闘する学生に対し、桐生市特産品の詰め合わせ (黒保根産のお米、桐生市の繊維関連企業が開発したマスクなど) を送付)
 - 保育・学校・医療・保健分野における人材バンクの創設 (大学 (院) 生・退職した保育士・教員・保健師・看護師・介護士等、資格や経験を有する方々の人材を發揮できるような仕組みの構築)
 - 教員の増員 (教員 OB や休校中の大学生の活用)
 - 学校再開後の教育課程の過密化防止対策の強化
 - いじめ防止対策の支援
 - 桐生市奨学資金制度の返還に関する猶予、延滞金付加に対する配慮